

社会資本総合整備計画 社会資本整備総合交付金

計画の名称	都市基幹公園内スポーツ施設整備によるスポーツーツリズムを通じた地域活性化推進													
計画の期間	平成31年度	～	令和04年度	(4年間)							重点配分対象の該当			
交付対象	北上市													
計画の目標	北上市の公園内にある体育施設は、建築から30年以上経過した施設が大半である。その中でも、和賀川グリーンパーク内にある「江釣子野球場（市内唯一の公式野球可能施設）」及び展勝地公園内にある「展勝地プール（市内唯一の市民プール）」は老朽化が著しく、どちらも子どもが安全かつ安心して競技できるよう早急に改修する必要がある。両施設を整備することにより、市の総合戦略（人口減少対策）に掲げる「スポーツーツリズムによる地域活性化（交流人口の拡大）」を推進させることを目指す。													
全体事業費（百万円）	合計	(A+B+C+D)	1,196	A	1,196	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）	定量的指標の現況値及び目標値			
		当初現況値	中間目標値	最終目標値	
		令和元年	令和3年	令和4年	
1	江釣子野球場の年間施設利用者数を14,441人（令和元年）から18,000人（令和4年）へ増加 実績調査 実績値	14441人	16000人	18000人	
2	展勝地プールの年間施設利用者数を6,785人（令和元年）から8,500人（令和4年）へ増加 実績調査 実績値	6785人	7500人	8500人	
3	江釣子野球場において開催される県大会規模以上の大会回数を4回（令和元年）から7回（令和4年）へ増加 実績調査 実績値	4回	6回	7回	

備考等	個別施設計画を含む	国土強靱化を含む	定住自立圏を含む	連携中核都市圏を含む	流域水循環計画を含む	地域再生計画を含む
-----	-----------	----------	----------	------------	------------	-----------

A 基幹事業 基幹事業 (大)	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	種別施設計画 策定状況	
												H31	R02	R03	R04	R05				
一体的に実施することにより期待される効果 備考																				
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	北上市	直接	北上市	-	-	都市公園事業 (和賀川グ リーンパーク)	江釣子野球場の改修	北上市	■	■	■	■	■	1,012	1.18	策定済	
	A12-002	公園	一般	北上市	直接	北上市	-	-	都市公園事業 (展勝地公 園)	展勝地プールの改修	北上市	■	■	■	■	■	184		策定済	
											小計						1,196			
											合計						1,196			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H31	R02		
配分額 (a)	46	0		
計画別流用増△減額 (b)	0	0		
交付額 (c=a+b)	46	0		
前年度からの繰越額 (d)	0	46		
支払済額 (e)	0	46		
翌年度繰越額 (f)	46	0		
うち未契約繰越額 (g)	0	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由				

事前評価チェックシート

計画の名称： 都市基幹公園内スポーツ施設整備によるスポーツツーリズムを通じた地域活性化推進

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性	
①北上市スポーツ推進計画との適合等 1) まちづくりの目標が北上市スポーツ推進計画と適合している。	○
I. 目標の妥当性	
①北上市スポーツ推進計画との適合等 2) 上位計画等（北上市総合計画）と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性	
②地域の課題への対応 1) 地域の課題を踏まえてまちづくりの目標が設定されている。	○
I. 目標の妥当性	
②地域の課題への対応 2) まちづくりの必要性という観点から地区の位置づけが高い	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等 1) 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等 2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等 3) 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等 4) 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等 5) 地域資源の活用はハードとソフトの連携等を図る計画である。	
II. 計画の効果・効率性	
④事業の効果 1) 十分な事業効果が確認されている。	
II. 計画の効果・効率性	
④事業の効果 2) 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意 1) まちづくりに向けた機運がある。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意 2) 住民・民間事業者等と協力して計画を策定している。	
III. 計画の実現可能性	
⑤地元の熱意 3) 継続的なまちづくりの展開が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性	
⑥円滑な事業執行の環境 1) 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○

事前評価	チェック欄
III. 計画の実現可能性	
◎円滑な事業執行の環境 2) 交付期間中の計画管理（モニタリング）を実施する予定である。	
III. 計画の実現可能性	
◎円滑な事業執行の環境 3) 計画について関係団体等との間で合意が形成されている。	○